

# Think

about...Future

e-ハウジング函館がご提案します。  
これから実現したい住まいのカタチ。

わが国が掲げる省エネ対策には2020年までに新築住宅の過半数をゼロエネ・ニアゼロエネ住宅にすることが目標に含まれています。電力の自給自足はもはや常識となりつつあるのです。

また、度重なる災害にも負けない高機能・高品質の住まいはこれからの未来を担う子どもたちにとって価値ある財産として親世代が担保しなければならない必須事項です。未来の「住む」を考

えるとき、わたしたちe-ハウジング函館は地元で暮らす人たちが笑顔で毎日を過ごす姿を思い描き、願っています。

私たちの意識次第で変わる未来の暮らし。  
今、このとき、一緒に考えてみませんか？



いま、考えなきや、  
未来の暮らし。